

令和6年度 第3回 幕別町社会教育委員会議

日 時 令和7年3月6日（木） 15:00

場 所 幕別町教育委員会 会議室

日 程

1 あいさつ 幕別町社会教育委員会委員長 原田 啓二

2 報告事項

報告第1号 令和6年度十勝管内社会教育委員研修会参加報告について

報告第2号 社会教育係所管事業の報告について

報告第3号 社会体育係所管事業の報告について

報告第4号 生涯学習係所管事業の報告について

報告第5号 図書館所管事業の報告について

3 審議事項

議案第1号 令和6年度 文化賞・スポーツ賞等の選考について

4 その他

2 報告事項

報告第1号 令和6年度十勝管内社会教育委員研修会参加報告について

① 令和6年度十勝東部4町社会教育委員研修会

- (1) 日 時 令和6年11月19日（火）午後4時15分～5時30分
- (2) 場 所 池田町西部地域コミュニティセンター
- (3) 参加者 10名（原田委員長、森委員、近藤委員、高道委員、池田委員、福島委員、石田課長、松田係長、有田主査、瀧川主任）
- (4) 内 容 講 義：「地域人材・資源を活かす社会教育の推進について」
講師 十勝教育局教育支援課社会教育指導班 主査 皆川 敬太 氏
意見交換：「各町の地域人材・資源を改めて考える」をテーマに、グループワーク形式で参加者同士が知っている情報を話し合った。

② 令和6年度(第53回)十勝管内社会教育委員研修会

- (1) 日 時 令和6年12月18日（水）午後1時30分～3時30分
- (2) 場 所 芽室町中央公民館 講堂
- (3) 参加者 6名（原田委員長、近藤委員、宮本委員、市川委員、池田委員、松田係長）
- (4) 内 容 講 義：「すべての子どもが大切にされる社会へ」
講師 CAP道東メンバー6名
子ども自身があらゆる暴力から自分を守るための教育プログラム「CAP (Child Assault Prevention)」を、子ども向けの劇を実演しながら紹介。

③ 令和6年度北部三町社会教育委員研修会並びに第9回十勝管内社会教育委員入門研修会

- (1) 日 時 令和7年2月5日（水）午後2時00分～4時55分
- (2) 場 所 士幌町総合研修センター 視聴覚室
- (3) 参加者 6名（原田委員長、近藤委員、宮本委員、池田委員、松田係長、瀧川主任）
- (4) 内 容 映画鑑賞：「士幌物語」
1991年士幌町開町70周年を記念して作成された記録映画。
講 義：「士幌町の歴史と社会教育」
講師 士幌町社会教育委員議長 吉田 静二 氏
施設見学：総合研修施設内にある資料館の見学。

報告第2号 社会教育係所管事業の報告について

1 学校芸術鑑賞事業について

- (1) 日 程 令和6年11月19日（火）～21日（木）
- (2) 場 所 幕別町百年記念ホール 大ホール
- (3) 対 象 町内全小中学校
- (4) 内 容 落語『爆笑！おもしろ名人寄席』

2 冬休み「学び隊」について

- (1) 開催日程 令和6年12月25日（水）～12月27日（金）、
令和7年1月6日（月）～1月8日（水）
午前9時30分～11時30分
- (2) 会 場 幕別小学校、札内コミプラ、札内南コミセン、札内北コミセン

- (3) 参加対象 幕別町内の小学4年生から6年生
- (4) 内 容 学習は自習形式で学習教材・用具は各自で用意。
講師は、児童の質問に答え自主学習をお手伝い。
12月27日（金）は幕別町アイヌ施策推進地域計画に定めるアイヌ文化学習推進事業として、マクンベツアイヌ文化伝承保存会の廣川和子氏と宗原さと子氏を講師に、冬休み「公営塾」を実施（札内北コミセン）。
1月7日（火）はなかとち浄水場（中札内村）を見学。
- (5) 指導講師 幕別小学校：職員対応
札内コミプラ：渡辺 健二
南コミセン：三浦 智、浦島 千歩、岩崎 心乃里
北コミセン：昆 睦、小南 光、堂山 恵美子、坂本 陽子
※12月27日（金）に帯広大谷短期大学の学生5名がボランティア講師として参加（幕別小学校）。
- (6) 参加者 幕別小学校6名（幕小） 札内コミプラ4人（白人小）
南コミセン4名（札南小） 北コミセン 8名（札北小） 合計 22名

3 令和7年はたちのつどいについて

- (1) 日 時 令和7年1月12日（日）午後1時30分～2時45分
- (2) 場 所 幕別町百年記念ホール 大ホール
- (3) 対 象 者 平成16年4月2日～平成17年4月1日までに生まれた方

	男	女	計
町内在住者(住基)	82	87	169
町外在住者	38	20	58
計	120	107	227

- (4) 出席者数 男性87人、女性84人 計171人（出席率75.3%（前回（R06）76.0%））
- (5) 記 念 品 北海道産カラマツ箸
- (6) そ の 他
- ・町長や著名人らが選書した、20歳前後の方に読んでほしい本20冊を紹介する冊子「はたちの20冊」を出席者に配付。
 - ・恩師からのビデオメッセージを式典終了後に上映。





4 文化講演会「きっと読むことが楽しくなる 矢部太郎さんの読書のすすめ」

- (1) 日 時 令和7年2月11日（日）午後3時～4時10分
- (2) 場 所 幕別町百年記念ホール 大ホール
- (3) 内 容 はたちのつどいで配付した「はたちの20冊」の関連講演会として、「はたちの20冊」選書者の一人である芸人・漫画家の矢部太郎氏による講演会を開催した。
- (4) 参 加 者 250名

5 令和6年度中学生・高校生海外研修派遣事業について

- (1) 研修期間 令和7年3月25日（火）～3月31日（月）7日間
- (2) 研 修 先 オーストラリア（シドニー、キャンベラ）
- (3) 研修日程

日次	月日	時 間	交通機関	研 修 プ ロ グ ラ ム
1	2025年 3/25 (火)	14:30 15:35 17:25 22:45	JAL ANA	帯広空港集合・出発式 帯広空港出発 羽田空港到着 ※夕食各自 羽田空港出発
2	3/26 (水)	10:30 11:00 12:30頃 16:30頃 17:30頃 18:00頃	貸切バス 送迎車	シドニー国際空港到着 シドニー国際空港内で昼食 ※昼食各自 シドニー国際空港出発 メルローズハイスクール到着（対面式） メルローズハイスクールを出発しホームステイ先へ 宿泊先到着
3	3/27 (木)	終 日	送迎車	学校体験プログラム（ホームステイ先と往復）

4	3/28 (金)	終 日 18:00頃	送迎車	学校体験プログラム（ホームステイ先と往復） さよならパーティー
5	3/29 (土)	15:00 19:00 19:30	送迎車 貸切バス	ホームステイ メルローズハイスクール出発しシドニー市内へ シドニー市内到着・ホテルチェックイン 夕食
6	3/30 (日)	9:00 18:00 18:30 21:45	徒歩 貸切バス ANA	ホテル出発 シドニー市内自由行動 ※昼食各自 ホテル集合・空港へ シドニー国際空港到着 ※夕食各自 シドニー国際空港出発
7	3/31 (月)	5:35 7:50 9:20 9:35	JAL	羽田空港到着 羽田空港出発 帯広空港到着 解散式・各自解散

(4) 参加・引率者

【参加者名簿】

	氏 名	性別	学校名	学年	備考
1	角谷 哲朗	男	幕別中学校	2	
2	武田 梨瑚	女	幕別中学校	2	
3	田村 洸士郎	男	糠内中学校	2	
4	柴田 兼伸	男	札内中学校	2	
5	坂田 采嶺	女	札内中学校	2	
6	奥田 佑太	男	札内中学校	2	
7	太田 心葵	男	札内中学校	2	
8	阿部 啓太	男	札内中学校	2	
9	岡田 丈	男	札内中学校	2	副団長
10	有働 珂一	男	札内東中学校	2	
11	新田 琴音	女	札内東中学校	2	
12	笠松 花永	女	札内東中学校	2	
13	伊藤 ひまり	女	札内東中学校	2	
14	三好 咲空	女	札内東中学校	2	
15	阪口 碧	男	忠類中学校	2	副団長
16	市原 菱也	男	幕別清陵高校	1	団長
17	大石 丈太郎	男	幕別清陵高校	1	
18	新倉 鈴菜	女	幕別清陵高校	1	

【引率者名簿】

	氏 名	所属	備考
1	瀧川 奈々	幕別町教育委員会生涯学習課	
2	レイン クリントン ロス	幕別町教育委員会国際交流員	
3	野村 知未	幕別中学校教諭	

6 アイヌ施策推進事業について

(1) 文化振興事業

① アイヌ文化伝承活動支援事業

ア) 有用植物採取、加工、調理等の実施と記録

・「ナギナタコウジュ、カツラ、ヤブマメの調理加工の実施と記録」

日 時：令和6年11月29日（金） 午後1時～3時

場 所：札内コミュニティプラザ 和室1

講 師：帯広畜産大学大学院 博士後期課程 小南 光 氏
元マクンベツアイヌ文化伝承保存会 田守 千香子 氏
元マクンベツアイヌ文化伝承保存会 奥 京子 氏
帯広カムイトウウポポ保存会 永田 美沙 氏

内 容：講師が採取してきたナギナタコウジュ、カツラ、ヤブマメの調理加工の実施と記録を実施した。それぞれの食材の採取方法や調理及び保存方法について説明いただいた後、試食を行った。参加者間で様々な視野からの知識や知恵の共有が行われ、全体としてアイヌ文化の理解を深める場となった。

・「キハダの調理加工の実施と記録」

日 時：令和7年3月5日（水） 午後1時半～3時半

場 所：札内コミュニティプラザ 和室1

講 師：アイヌ語上級講座（帯広）元講師 安藤 日出通 氏
帯広畜産大学大学院 博士後期課程 小南 光 氏
元マクンベツアイヌ文化伝承保存会 田守 千香子 氏
元マクンベツアイヌ文化伝承保存会 奥 京子 氏
帯広カムイトウウポポ保存会 永田 美沙 氏

内 容：これまでに講師らが採取してきたキハダの調理加工の実施と記録を実施した。採取方法や調理及び保存方法について説明いただいた後、キハダ茶の試飲を行った。特に安藤氏からは帯広のアイヌのおばあさんたちとキハダの実を採取した時の話などを参加者で共有することができ、アイヌ文化の理解を深める場となった。

② アイヌ文化普及啓発事業

ア) アイヌ文化体験講座の実施

・「木彫りのコースターを作ろう！」

日 時：令和7年2月15日（土） 午後1時～3時

場 所：幕別町百年記念ホール 木工芸室

講 師：マクンベツアイヌ文化伝承保存会 廣川 昌嘉 氏

内 容：廣川講師の指導のもと、木のコースターに彫刻刀でアイヌ文様を彫り、最後にニスを塗布して仕上げた。

・「アイヌ文様刺しゅう講座」（予定）

日 時：令和7年3月10日（月） 午後1時～4時

場 所：札内コミュニティプラザ 会議室4

講 師：マクンベツアイヌ文化伝承保存会 廣川 和子 氏
マクンベツアイヌ文化伝承保存会 宗原さと子 氏

内 容：講師の指導のもと、アイヌ刺しゅうを施した作品を制作し、写真立てに飾る。

イ) アイヌ文化講座の開催

- ・「アイヌー古老のライフストーリー展示をめぐって」

日 時：令和6年11月23日（土）午後2時～4時

場 所：札内コミュニティプラザ 集会室

講 師：横浜市立大学 客員研究員 吉本 裕子 氏

内 容：二風谷アイヌ文化博物館や北方民族博物館で行った企画展を事例にアイヌ民族の過去から現在をつなぐ展示について講演いただいたほか、近年のアイヌ民族に関する展示の動向についてもお話していただいた。

- ・「十勝のチャシ跡～『チャシ即ちアイヌの砦』なのか、考える～」

日 時：令和7年2月9日（日）午後2時～4時

場 所：札内コミュニティプラザ 集会室

講 師：帯広百年記念館・埋蔵文化財センター 学芸員 森 久大 氏

内 容：一般的に「城」や「砦」として語られることが多い「チャシ跡」が、必ずしも戦闘的な施設ではなく、儀礼や資源監視の場といった多様な機能を併せもつ施設であったこととお話いただいたほか、チャシ跡に残る伝承や道内各地の事例から、十勝管内のチャシ跡について講演いただいた。

ウ) アイヌ語講座の開催

- ・「アイヌ語講座～物語を通して学ぶ植物観～」(全4回)

日 時：令和7年1月15日、22日、2月19日、26日（すべて水曜日）
午後1時半～3時半

場 所：札内コミュニティプラザ 会議室2

内 容：前半はアイヌ語の短いテキストを題材として、アイヌ語の発音・文法の基本を学び、後半は物語に現れた語彙や物語の内容から、アイヌ民族の植物観について学んだ。

(2) 地域・産業振興事業

① アイヌ文化パネル展の実施

ア) 「アイヌのことばとものがたり」

日 時：令和7年1月10日（金）～24日（金）

場 所：幕別町役場庁舎1階 町民ロビー

内 容：アイヌ語とはどんな言葉か、十勝地方のアイヌ語はどういう特徴を持っているのかについて解説するパネルのほか、幕別に伝わるアイヌの物語を紹介するパネルを展示したほか、アイヌ政策推進交付金を活用した本町の事業についても取り上げた。

(3) コミュニティ活動支援事業

② アイヌ文化学習推進事業

ア) 冬休み「公営塾」の実施

日 時：令和6年12月27日（金） 午前9時半～正午 ※冬休み「学び隊」内で実施

場 所：札内北コミセン

講 師：マクンベツアイヌ文化伝承保存会 廣川 和子 氏

マクンベツアイヌ文化伝承保存会 宗原さと子 氏

内 容：講師の指導のもと、イナキビごはん、サケのオハウ（汁物）、カボチャのラタシケプ（混ぜ煮）、コンブシト（昆布たれをあえた団子）の調理を行った。

報告第3号 社会体育係所管事業の報告について

1 冬季スポーツ教室

①初心者スキー教室【幕別地区】

- (1) 日 時 令和7年1月11日(土)・12日(日)
午前10時00分～午後0時00分
 - (2) 場 所 明野ヶ丘スキー場
 - (3) 対 象 小学生以上
 - (4) 講 師 幕別町スキー協会
- ※雪不足により、明野ヶ丘スキー場がオープンしないため中止

②初心者スケート教室【幕別地区】

- (1) 日 時 令和7年1月7日(火)・8日(水) 午前10時00分～午前11時30分
- (2) 場 所 幕別運動公園スケートリンク
- (3) 対 象 町内の幼児(年中・年長)、小学1・2年生
- (4) 参加者 100人
- (5) 指 導 三輪 準也さん・久保 向希さん(応援大使)
幕別札内スポーツクラブスタッフ
- (6) 内 容 スケートの初歩的な乗り方を体得し、氷に親しむとともに冬季における健康の増進を図ることを目的に開催し、参加者の滑走レベルに合わせた練習を行った。

2 リフレッシュ教室(主催:スポーツ推進委員会)

- (1) 日 時 令和7年1月25日(土) 午前10時00分～午前11時30分
- (2) 場 所 幕別運動公園スケートリンク
- (3) 参加者 14人
- (4) 内 容 町民の体力向上や自己の健康増進への関心を深めるため毎年開催している。今年度は、昨年度に引き続きカーリングを行った。カーリングストーンの持ち方といった基本的な事から始め、最後にミニゲームを行った。

3 未来のオリンピック選手を育てる事業

○アスリートふれあいイベント

①圓道 将良選手(幕別町応援大使)

- (1) 日 時 令和6年12月22日(日) 午後2時00分～午後4時30分
- (2) 場 所 札内東中学校体育館
- (3) 参加者 町内サッカー少年団員1年生～6年生 54人
- (4) 内 容 低学年と高学年に分け、低学年3チーム、高学年5チームを作りフットサルを行った。圓道選手には、各チームに必ず一回は入ってもらい、子供達にはプロのスキルを間近で体感してもらった。

②三輪 準也さん、久保 向希選手(幕別町応援大使)

- (1) 日 時 令和7年1月7日(火)・8日(水) 午前10時00分～午前11時30分
- (2) 場 所 幕別運動公園スケートリンク
- (3) 参加者 スケート教室参加者 100名 ※幼児(年中・年長)、小学1・2年生
- (4) 内 容 例年、教育委員会が主催している「初心者スケート教室」に三輪さん、久

保選手を講師として招き実施した。教室では、参加者のレベルごとにグループを分け、初心者向けのメニューを指導していただいた。最後に三輪さん、久保さんの本気の滑りを披露してもらい、間近で迫力のある滑りを見たこども達からは歓声が上がった。

報告第4号 生涯学習係所管事業の報告について

1 ナウマン象記念館講座

① 「親子ミニ発掘体験教室」

11月23日（土）忠類ナウマン象記念館で足寄動物化石博物館の学芸員が講師となり23組の親子が参加し、砂を固めた発掘キットを使い、本物の化石やクリスタルを取り出す発掘作業を体験した。

② 「ラピスラズリ磨き講座」

11月24日（日）忠類ナウマン象記念館で足寄動物化石博物館の学芸員が講師となり12組の親子が参加し、ラピスラズリを磨いて輝かせせ石は磨くと宝物になるということを体験した。



2 長尾彩加さん写真展

日時 12月4日（水）～2月24日（月・祝）
場所 忠類ナウマン象記念館 研修室
内容 ナウマン象が棲んでいた「太古の時代から続く十勝の自然」をテーマに昨年に引き続きの開催。

今回は幕別在住のアマチュア写真家・長尾彩加さんが撮影した十勝の動植物の写真31点を展示し、期間中832人の来場をいただいた。



3 緊急報告会「忠類ナウマン象化石の再発見」

日時 12月22日（日） 13時30分から14時30分
場所 忠類ナウマン象記念館 研修室
内容 昨年10月の発掘調査で54年ぶりにナウマン象化石が発掘されたことから、発見までの経緯と発見の意義、発見した化石の鑑定内容について添田学芸員と足寄動物化石博物館の前館長・澤村寛氏から解説があった。

発見された化石の初公開も実施し、55人の参加をいただいた。



4 忠類こどもスキー教室

日時 1月18日（土）、25日（土）

会場 白銀台スキー場

内容 初心者を対象に19人の申込みをいただいていたが、雪不足でスキー場がオープンできず中止とした。

5 忠類ナウマン象のぬいぐるみ贈呈式

日 時 2月27日(木) 11時～12時

会 場 忠類小学校体育館

内 容 2年前から忠類小児童、忠類中学生の意見を取り入れながら、横浜市のぬいぐるみ製造会社とタイアップして忠類ナウマン象のぬいぐるみに付ける下げ札やぬいぐるみのデザインを考えて完成を目指してきた。

今回初めて忠類ナウマン象をモデルとしたぬいぐるみが完成し、忠類小学校に6体のぬいぐるみの寄贈があり、全校児童が参加して贈呈式を行った。

完成と同時に道の駅忠類や札幌市円山動物園などで販売が開始された。(別紙1)



6 講演会「ヒグマの標本をつくる」

日 時 3月23日(日) 13時30分～15時

会 場 忠類ナウマン象記念館 研修室

定 員 40人(参加者受付中)

内 容 忠類地域で駆除されたヒグマの個体を帯広畜産大学と協働で全身骨格と毛皮の展示標本づくりを行い、この講演会で初披露する。

畜大の先生によるヒグマの研究事例の解説と学生が協働で手がけた骨格と毛皮標本づくりの成果発表などを実施する予定。(別紙2)

7 ナウマン象記念館講座「アンモナイトのレプリカを作ろう！」

日 時 3月29日(土) 午前の部 11時～12時、午後の部 14時～15時

会 場 忠類ナウマン象記念館 研修室

定 員 各回10人(参加者受付中)

対 象 一般、親子

内 容 北海道内で発見された本物のアンモナイトを使ってレプリカ作製を行う講座。

本物の化石を見ながら、本物そっくりの色付けに挑戦してもらう内容で、親子でアンモナイトについて学びながら楽しむことができる講座である。(別紙3)

8 ナウマン象記念館講座「ゆり根カレーで忠類ナウマン象を美味しく学ぼう！」

日 時 3月30日(日) 11時～12時

会 場 忠類ナウマン象記念館 研修室

定 員 10人(参加者受付中)

対 象 一般、親子

内 容 忠類の特産である「ゆり根」と「ナウマン象」を美味しく学びましょうという初めて企画した講座である。

最新の研究によって忠類ナウマン象は死後に洪水で流されて土砂に埋まり化石になったことが判明しているの、ゆり根カレーを使ってその状況を再現してもらう内容である。

ゆり根の展示コーナーではゆり根農家さんにより栽培の特徴やおいしさの秘訣を解説していただく。(別紙4)

9 化石発掘調査報告書

ナウマンゾウ化石発掘調査をはじめ、かぼちゃプロジェクトなど事業について取りまとめた報告書を令和7年3月末に刊行予定である。

報告第5号 図書館所管事業の報告について

1 図書館を核とした地域づくり事業

(1) 十勝東部4町図書館交流連携事業 図書館と本で健康になろう！

図書館の連携事業として、本町では医療図書の分担収集および分担収集に関連した健康講座を実施し、図書館から発信する地域住民の健康づくりに取り組みました。

① 各館の分担収集 幕別：ストレス及び認知症 池田：循環器系 浦幌：食・食育
豊頃：精神衛生

② 健康講座「手は第二の脳！～けしはん作りで始める私の脳トレ～」

ア 日 時 11月2日（土）午後2時～4時

イ 場 所 幕別町図書館 研修室

ウ 内 容 手先を動かすと脳が活性化されるため、消しゴムはんこ作りを通して認知症予防へとつなげる講座

エ 参加者 11人



(2) 図書館協議会会議の開催

有識者および公募者10名により構成された図書館協議会の会議を開催し、図書館事業等についてご意見を伺っております。

① 第1回 日時 6月5日（水） 出席者6名

議題 令和5年度 利用統計及び事業報告について
令和6年度 図書館運営計画（事業及び蔵書計画）について

② 第2回 日時 11月6日（水） 出席者6名

議題 令和6年度 図書館運営計画（事業計画）の中間報告
令和7年度 図書館運営計画（事業計画及び蔵書計画）（案）
について

③ 第3回 日時 令和7年2月26日（水） 出席者7名

議題 第4期幕別町子どもの読書活動推進計画の進捗状況について
「まくたいとる」審査方法（案）について

(3) ARを活用した情報発信

AR（拡張現実）の機能を活用し、地域情報、郷土の史跡などのコンテンツを図書館サポーター等によって作成しています。令和6年度は、「ブラウザサポーター事業」において1件の申し込みがあり、現在、依頼者のPR動画を作成しているところです。

○ 主要コンテンツの視聴回数（R7.1 末実績）

- ・歴史の散歩道【マップ版】 2,643 回（全 89 か所中 34 か所公開）
- ・歴史の散歩道【現地版】 111 回（全 89 か所中 34 か所公開）
- ・オリンピックメッセージ 216 回（5 人）
- ・まくべつ観光スポット 423 回（5 か所）
- ・まくたいとる 1,868 回（290 冊）
- ・その他 919 回（35 タイトル）

(4) 本を活用した健康に係る講座

令和6年度はストレス測定及び活字と笑いの提供に代わり、図書館の本を活用した健康講座を実施することで、東部4町交流連携事業の健康講座や他の継続事業と合わせて、地域住民が図書館運営と地域情報の発信に積極的に関わる「地域づくりの核」となることや図書館が予防医療を発信していくという新しい社会モデルの形成を目指し、各種講座を実施した。

① 図書館で健康に！『2つの冬の紙刺繍カード作り』

ア 日 時 11月24日（日）午後2時～4時

イ 場 所 幕別町図書館 研修室

ウ 内 容 図面を紙に描き、刺繍をしていくことで、空間認知能力や手先を使い、楽しみながら脳や認知機能の活性化を図ることができる講座を実施した。

エ 参加者 10人（町内7人、町外3人）

② 本と図書館で健康に！パーソナルカラー講座

ア 日 時 10月26日（土）午後2時～4時

イ 場 所 幕別町百年記念ホール 視聴覚室

ウ 内 容 「色」はストレスを軽減したり、気分をポジティブにしたりするなど、人の心に影響を与えることから、自分に似合う色を見つける講座を実施した。

エ 参加者 20人（町内14人、町外6人）

③ だれでもできる！タオルストレッチ講座

ア 日 時 11月22日（金）午前10時30分～11時30分

イ 場 所 忠類ふれあいセンター福寿 多目的ホール

ウ 内 容 日常生活に取り入れて行うことを目的とした、簡単にできる健康体操講座を実施した。

エ 参加者 10人（町内10人）

2 図書館資料を活用した取組

時事や季節等、多種多様なテーマによる図書展示を開催しています。他課、他機関と連携した展示も積極的に実施しています。

- 世界自閉症啓発デー（北海道自閉症協会十勝分会）、LGBTQ+・ジェンダー、消費者被害防止啓発（住民課）、子どもの権利条約（こども課）、性教育、世界アルツハイマーデー（保健課）、戦争と平和（教育委員会）、春・秋の火災予防週間（消防署）、ガイアナイト展示、道みんの日（十勝総合振興局）



※参考：「性と生」（左写真、保健課コラボ）、「消費者被害防止啓発」（右写真、住民課コラボ）

3 マイファーストブックサポート事業

(1) 絵本・絵本バッグのプレゼント

乳児期から親子で本を楽しむ機会を提供し、心豊かに安心して子育てが出来る環境を整えることを目的に、7・8か月乳児健診会場に司書が訪問し、保護者に読み聞かせのコツなどを説明するとともに、絵本1冊をプレゼントするものです。

令和2年度から、中札内高等養護学校幕別分校と連携し、生徒がシルクスクリーンでプリントした図書館オリジナルキャラクターの絵本バックに入れてプレゼントしています。あわせて、生徒のおすすめ絵本コーナーを設置しています。（R7.1末実績：102人）

(2) マイファーストブックサポート実施後のフォローアップ

- ① 1歳から3歳児の保護者向けの貸出セット「おひざでブック（絵本と子育てに関する本、1セット5冊）」を貸出しています。（R7.1末実績：貸出数 260冊 46人）
- ② 1.6歳児健診会場にて、おすすめ絵本セット「おうち絵本セット」を貸出しています。（R7.1末実績：貸出数 180冊 36人）
- ③ 子育て支援センターの子育て講座開催時に、テーマに合わせた図書展示及び貸出を実施しています。（R7.1末実績：貸出数 71冊 28人[うち新規登録1人]）
- ④ 子育て支援センターあおば分室の「開放日」において、上半期は「きりんの日」（3歳以上対象）、下半期は「うさぎの日」（1歳以上対象）に読み聞かせ及び子育て関連図書の貸出をしています。（R7.1末実績：貸出数 161冊 40人）
- ⑤ 子育て支援センター主催「移動あそびの広場」を図書館本館で開催しています。（R7.1末実績：実施回数3回 参加者数40人）
- ⑥ 絵本選びの一助となるように7・8か月児健診会場や図書館内でおためし絵本セットの貸出をしています。（R7.1末実績：健診会場44人 220冊、図書館内39人 195冊）
- ⑦ 月ごとのテーマに合わせて、発達支援センターに個人宅への持ち出し可能な図書の展示・貸出を実施しています。（R7.1末実績：貸出数 64冊 56人）
- ⑧ 乳児と保護者を対象としたおはなし会を実施しています。（R7.1末実績：参加者 80人 / 子ども 50人、大人 30人）
- ⑨ 図書館司書によるプチおはなし会をこれまで本館のみ実施していたのを10月より奇数月は本館、偶数月は札内分館で実施しています。（R7.1末実績：参加者 16人：子ども 9人、大人 7人）

4 第4期幕別町子どもの読書活動推進計画策定（令和5年4月策定）

図書館では、子どもたちの読書環境の充実を図るため、移動図書館車による小学校等への巡回、司書による学校図書館訪問、中学校図書館の蔵書登録と蔵書管理支援など、各学校との連携に努めています。また、ボランティアグループに協力いただき、学校での読み聞かせも実施しています。

(1) 小中学校への団体貸出セットの活用

家庭での読書活動（家読）を支援するため、図書館で選書したセットによる小学校（一部中学校）への学級単位での団体貸出（個人宅への持ち出し可能）を実施しています。

（R7.1末実績：貸出数 13,149冊 35クラス）

(2) 清陵高校連携事業

清陵高校と連携し、本を読んでもらうことを目的としたイベントを実施。高校の図書委員と図書館司書が選んだおすすめ本を双方で展示し、該当する本を読んだ方に書いていただいたコメントを本に貼りつけ一定期間後に双方で集めたものを交換し、本を通して高校生と図書館利用者との交流を行いました。

① 期間 7月13日（土）～9月29日（日）

(3) 小・中学校長期休業期間における学童保育所への巡回サービスの実施

スワディ号の一部が運休となる小・中学校の長期休業期間に合わせて、町内学童保育所へスワディ号を巡回するサービスを実施しました。

① 期間 夏季休業：7月27日（土）～8月25日（日）

冬季休業：12月25日（水）～1月13日（月）

② 実績 夏季：118冊 4回

冬季：38冊 4回

(4) 「まっく・ざ・まっく 貸出文庫」の実施【新規】

「まっく・ざ・まっく」において図書館における本の支援要望があったことから、通所している児童・生徒の年代に合わせた図書展示や自宅に自由に持ち帰り読むことができる貸出文庫を設置し、10月より運用を開始しました。

5 読書週間事業 「おすすめし帯(たい)!!まくたいとる～本の帯総選挙～」

子どもの読書週間（4月27日～5月10日）・秋の読書週間事業（10月27日～11月9日）にあわせた読書活動を進める事業として、令和4年度まではPOP（キャッチコピーや文章・イラストなどを用いて本の魅力を伝えるメッセージカード）のコンテストを開催していました。

令和5年度より、本についての紹介文等を掲載し、本の表紙に帯のように巻かれた紙、「帯」のコンテストにリニューアルしました。

(1) 募集期間 5月6日（月）～7月15日（月）

(2) 審査期間 8月1日（木）～10月30日（水）

(3) 募集内容

① 手書きイラスト部門 手書きでイラストや本の紹介文を自由に書く。

② デジタルデザイン部門 パソコンやタブレットを使ってイラストや本の紹介文を書く。

③ コピーライター部門 文だけで本の紹介文を書く。

(4) 応募数 119作品（手書きイラスト部門93作品、デジタルデザイン部門3作品、コピーライター部門23作品）

6 企画事業

(1) MCL読書週間行事 MCLトショフェスinスプリング【新規】

「こどもの読書週間」及び「読書週間」とは別に、幕別町図書館独自の読書活動を推進する「MCL読書週間」を設置し、各種イベントを実施した。

- ① 開催日程 6月15日（土）～29日（土）開館時間内
- ② 参加者 143人



※参考：「キラキラスライムを作ろう！」（左写真）、「謎解きイベント後、ガチャにチャレンジ」（右写真）

(2) 夏休みイベント「図書館で世界一周！2024～夏のミステリーツアー～」

楽しみながら読書体験をしてもらうことを目的とし、各館にテーマとなる国を当てはめ、その国に関するクイズやミニゲームに挑戦すると達成できる読書スタンプラリーを実施した。

- ① 開催日程 8月1日（木）～29日（木）開館時間内
- ② 参加者 377人

(3) 図書館夏まつりイベント「トショフェスinサマー」

夏休みイベント開催中に、ミニゲームや工作教室、じゃんけん大会等、縁日をイメージした催しを実施した。

- ① 開催日程 8月3日（土）開館時間内
- ② 参加者 32人

(4) 百年記念ホール共催イベント「まくまくサマー」

夏休みイベント開催中に、NPO法人まくべつ町民芸術劇場が主催するイベントの中で、図書館コーナーを設け、怪談に関連したアトラクションを実施した。

- ① 開催日程 8月4日（日）午前10時～午後4時
- ② 参加者 157人（札内分館企画分）



(5) ハロウィン仮装でガチャイベント！

期間中に仮装して来館及びミニゲームに挑戦すると景品が当たるガチャガチャを回すことができるイベントを実施した。

- ① 開催日程 10月26日（土）～27日（日）開館時間内
- ② 参加者 221人

(6) まくべつハロウィンカーニバル

町商工会青年部との共催で本町地区を会場としたスタンプラリーを実施した。

- ① 開催日程 10月27日（日）開館時間内
- ② 参加者 140人

7 コミバスde映画会【毎月1日のコミバスデー（10月及び令和7年1月を除く）】

毎月1日（土・日・祝日の場合は翌運行日）のコミバス無料の日に合わせて、映画会を実施しています。（R7.1末実績：122人 [うちコミバス利用12人]）

8 町民文芸「まくべつ」40号を発行 特集「創刊40周年」

第30号からの表紙絵、編集の足跡、特集を振り返る記事を掲載しています。文芸誌は、1冊500円で幕別町図書館（本館・札内分館・忠類分館）、幕別町役場などで販売しています。

◆第41号（令和7年10月1日発行）の原稿を募集しています（R7.3.31まで）

9 その他

スワディ講座【昆虫教室（忠類）、絵本作家による絵本講座（札内※3月9日(日)開催予定）、消しゴムはんこ講座（幕別）】、北の本箱、切り絵の会作品展[5～6月]、町民による写真展[3月]、古本交換市[6月・11月]、ぬいぐるみと一日司書体験[6月]、こども映画会【3月、新規】、ボランティアグループによる読み聞かせや紙芝居、図書館サポーターによる本の修理など多彩な図書館活動を実施中です。

また、小・中・高校生の職場体験や小学生の社会見学の受入れも実施しています。

3 審議事項

議案第1号 令和6年度 文化賞・スポーツ賞等の選考について

※別紙 表彰候補者一覧表及び令和6年度幕別町文化賞・スポーツ賞等表彰候補者推薦要領参照

4 その他

○文化・スポーツ賞等表彰式

日時：令和7年3月20日（木）（春分の日）午前10：00～

①善行賞・標語最優秀賞表彰式

②文化・スポーツ賞等表彰式

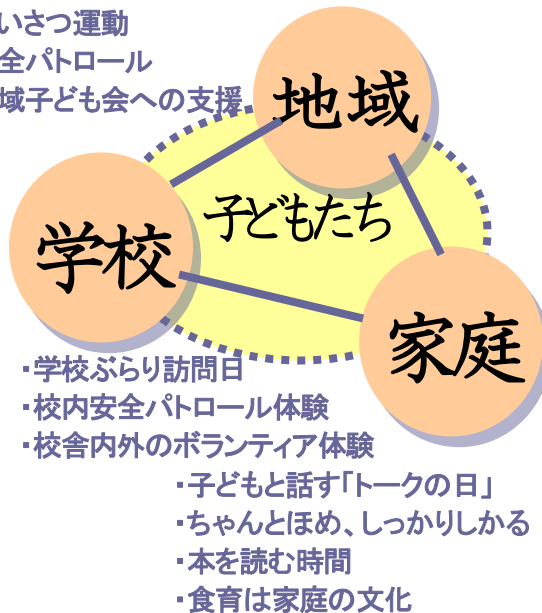
場所：百年記念ホール 大ホール

毎月19日は まぐべつ教育の日

たとえばこんなこと

- ・子ほめ、子しかり運動
- ・あいさつ運動
- ・安全パトロール
- ・地域子ども会への支援

しっかり聞く・見る
いっぱい遊ぶ・話す
いっしょに読む・食べる



○幕別町教育の日憲章

わたしたちは、自己を高め、明るく豊かな暮らしが営めるよう、毎月19日を幕別町教育の日と定め、ふれあい、響きあい、磨きあいながら、ともに伸びる教育をめざします。

- 1 あたたかい家庭をめざして
 - ・家族だんらんの機会をふやし、子どもの自主性と個性、やさしい心を育てます。
 - ・家族が協力して、子育てにあたります。
- 2 あかるい地域をめざして
 - ・子どもは地域の宝、まちの宝、あたたかく成長を見守ります。
 - ・子どものために、よりよい環境をつくれます。
- 3 たのしい学校をめざして
 - ・ゆとりある教育をめざし、豊かな心をはぐくみます。
 - ・来て・見て・知って、みんなで学校づくりにつとめます。

子どもをまん中に
家庭・地域・学校が一つに

幕別町教育委員会

○令和6年度 幕別町社会教育委員名簿

番号	氏 名	郵便番号	住 所	備 考	
1	もり ひろよし 森 浩嘉			(1)学校教育関係者	
2	こじま まさひろ 小島 政裕			(1)学校教育関係者	
3	こんどう やすこ 近藤 泰子			(2)社会教育関係者	
4	たかみち あきお 高道 昭夫			(2)社会教育関係者	
5	みやもと あきら 宮本 彰			(2)社会教育関係者	
6	いちかわ とおる 市川 徹			(2)社会教育関係者	
7	はらだ けいじ 原田 啓二			(2)社会教育関係者	
8	にしやま なおき 西山 直樹			(2)社会教育関係者	
9	いけだ あきこ 池田 明子			(3)学識経験者	
10	ふくしま ともひろ 福島 智大			(3)学識経験者	
11	しんぼ みやこ 新保 都			(3)学識経験者	
12	まつだ てつひろ 松田 哲博			(3)学識経験者	
13	にしだ としゆき 西田 利幸			(3)学識経験者	
14	とり け じょうしょう 鳥毛 浄 生			(3)学識経験者	
15	いはら みきえ 井原 みきえ			(3)学識経験者	

任期：令和8年5月29日まで

教育委員会職員一覧（社会教育関係）

教育長 笹原 敏文

教育部長 白坂 博司

【生涯学習課】 石田 晋一 （生涯学習課長）

松田 貴尚 （社会教育係長）

有田 泰浩 （社会教育係）

阪口 諒 （社会教育係・学芸員）

瀧川 奈々 （社会教育係）

小林 鈴菜 （生涯学習推進員：会計年度任用職員）

吉田 享平 （社会体育係長）

松浦 佑司 （社会体育係）

添田 雄二 （教育部主幹・学芸員）

土井 秀樹 （生涯学習係長）

林 隆則 （生涯学習係：再任用）

菅原 健一 （生涯学習推進員：会計年度任用職員）

【図書館】 岩岡 夢貴 （館長）

森 考由 （図書係長）

清水あずさ （図書係）

西川 美羽 （図書係・司書）

民安 園美 （札内分館図書係長・司書）

佐藤 里香 （札内分館図書係・司書）

土井 秀樹 （忠類分館図書係長）

福田 真希 （忠類分館図書係・司書）